

2023年1月25日

**「2022年度（令和4年度）省エネ大賞」において
省エネ事例部門「資源エネルギー庁長官賞（CGO・企業等分野）」を受賞**

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、一般財団法人省エネルギーセンターが主催する「2022年度（令和4年度）省エネ大賞」において、省エネ事例部門「資源エネルギー庁長官賞（CGO・企業等分野）」を受賞しましたのでお知らせします。

当社は、2021年3月に人と地球の共生社会の実現を目指す「ヤクルトグループ 環境ビジョン」を策定し、2050年のあるべき姿として「環境ビジョン2050」を定め、実効性のある取り組みを推進しています。この度の受賞は、当社中央研究所（東京都国立市）の省エネルギーへの取り組みが評価されたものです。

今後も「環境ビジョン2050」の達成に向けて、具体的な行動に取り組んでいきます。

【省エネ大賞について】

事業者や事業場等において実施した、他社の模範となる優れた省エネ取り組みや省エネルギー性に優れた製品並びにビジネスモデルを表彰するものです。

【受賞理由】

当社が定めた「環境ビジョン2050」の達成に向け、全社の約20%のエネルギー使用を占める中央研究所の省エネルギー活動を強化するため、社外の先進的取り組みの習得や外部エネルギー専門家の支援、省エネ大賞受賞製品等を活用しました。

主な取り組みとして、蒸気配管類の保温材増強による熱損失の徹底防止、空調機の運転方法や温度などの設定値を見直す省エネチューニング、照明器具のLED化などの高効率機器や新技術機器の導入等を行いました。これにより、2016年比でエネルギー使用量を約20%削減できたことが評価されました。

以上